

2025年6月期 決算説明会

株式会社CIJ

証券コード:4826

代表取締役社長 坂元 昭彦

1. 業績結果
2. 財務諸表
3. 活動報告
4. 中期経営計画の進捗
5. 2026年6月期配当予想

【ご注意】

- コメントには、主観的な内容が多く含まれております。
- 予想値及びコメントは、一切、正確性・妥当性を保証するものではありません。
- 数値は基本的に百万円単位で表記し、百万円未満は切り捨てております。
- 率・差異等は概算値を用いており、決算短信・有価証券報告書等での記載値とは異なる場合があります。
- 本資料に記載されている各種サービス名、商品名、会社名等は各社の商標または登録商標です。
- 本資料に記載されている会社名等は敬称を省略しております。

1. 業績結果

単位:百万円

	計画	実績	計画との比較	
			差額	達成率
売上高	27,000	26,899	▲101	99.6%
営業利益	2,050	2,170	120	105.9%
経常利益	2,060	2,204	144	107.0%
当期純利益※	1,280	1,495	215	116.9%

売上高

予定していた案件の一部が延伸・失注したことにより、**計画比減**となった

営業利益

一部連結子会社において収益が改善したこと、及びアドバンスソフトがグループ入りしたことにより、

経常利益

計画比増となった

当期純利益※

営業利益、経常利益の増加に加え、賃上げ促進税制の適用等により法人税、住民税及び事業税が想定以上に減少したことにより、**計画比増**となった

※親会社株主に帰属する当期純利益

単位:百万円

	2024年6月期 実績	2025年6月期 実績	前年同期との比較	
			増減額	増減比
売上高	25,733	26,899	1,166	4.5%
営業利益	1,964	2,170	205	10.5%
(営業利益率)	(7.6%)	(8.1%)	—	—
経常利益	1,993	2,204	210	10.6%
当期純利益※	948	1,495	547	57.7%

売上高

予定していた案件の一部が延伸・失注したものの、製造、エネルギー分野の受注が堅調に推移したこと、及びアドバンスソフトがグループ入りしたこと等により、増収となった

営業利益

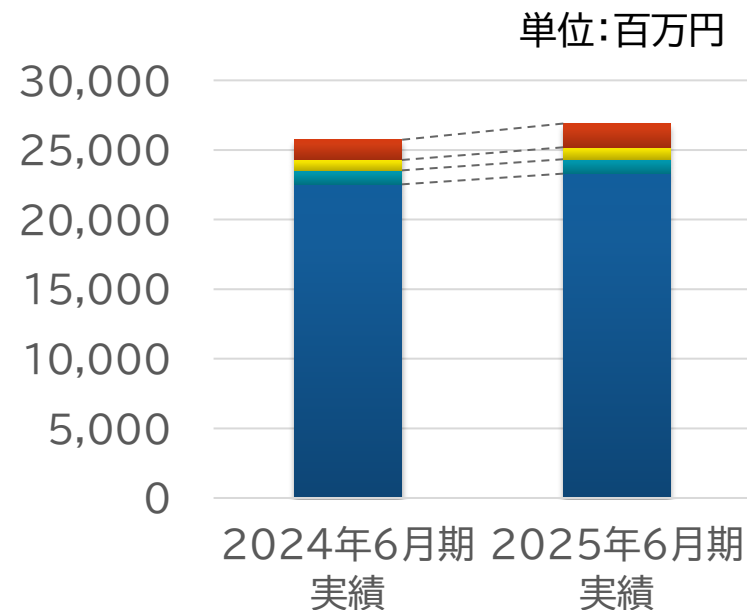
計画のとおり給与水準の引き上げや社員の待遇改善などによる人的投資を行ったが、売上高の増収に加え、一部連結子会社の収益改善に伴い、増益となった

経常利益

当期純利益※

営業利益、経常利益の増加に加え、前期に計上した減損損失(303百万円)が解消したこと、賃上げ促進税制の適用等により法人税、住民税及び事業税が想定以上に減少したことにより、増益となった

※親会社株主に帰属する当期純利益



単位:百万円

事業・品目		2024年 6月期実績	2025年 6月期実績	増減額	増減比
システム開発等	システム開発	22,531	23,300	769	3.4%
	コンサル・調査研究	1,004	1,033	28	2.8%
	SI/PI※	746	858	111	15.0%
	その他	1,450	1,707	256	17.7%
合計		25,733	26,899	1,166	4.5%

システム開発

製造分野、エネルギー分野の受注が堅調に推移したこと、及びアドバンスソフトがグループ入りしたこと等により増収

コンサル・調査研究

情報・通信分野の受注が堅調に推移したことに加え、昨年来より注力してきたデジタルエンジニア育成プロジェクトが輩出したAIエンジニアを、生成AI案件に活用したこと等により増収

SI/PI※

自治体向け福祉総合システムの標準化に伴う支援案件等の受注が堅調に推移し増収

その他

公共分野における運用保守案件等の受注が堅調に推移し増収

※システム／パッケージ・インテグレーション・サービス

単位:百万円

2024年6月期			2025年6月期		
顧客名(延べ1,238社)		売上高	顧客名(延べ1,228社)		増減額
①	NTTデータ※	2,614	①	SCSK	376
②	SCSK	2,557	②	NTTデータ※	304
③	日立製作所	2,229	③	日立製作所	▲79
④	TIS	1,872	④	TIS	247
⑤	NTTテクノクロス	1,380	⑤	NTTテクノクロス	▲182
⑥	プライムユーザA(官公庁)	697	⑥	日立産業制御ソリューションズ	59
⑦	日立産業制御ソリューションズ	589	⑦	中央コンピュータシステム	33
⑧	BIPROGY	507	⑧	日本電気	31
⑨	中央コンピュータシステム	504	⑨	BIPROGY	▲119
⑩	日本電気	491	⑩	日立ソリューションズ	▲48

※NTTデータグループ社を含む

- 上位10社までの売上高合計が13,807百万円(前期比362百万円増)
- 構成比 前期52.2% → 51.3%(0.9pt減)

顧客別売上高

単位:百万円

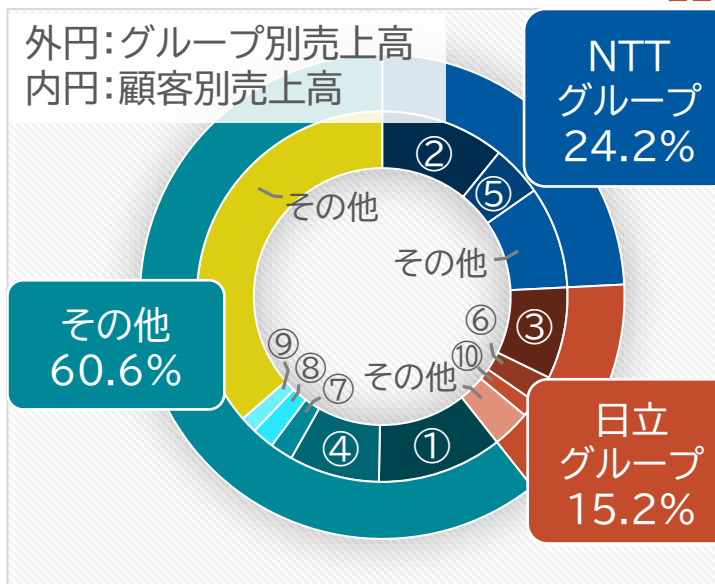
2025年6月期		構成比
顧客名(延べ1,228社)	売上高	
① SCSK	2,934	10.9%
② NTTデータ※	2,918	10.8%
③ 日立製作所	2,150	8.0%
④ TIS	2,119	7.9%
⑤ NTTテクノクロス	1,198	4.5%
⑥ 日立産業制御ソリューションズ	649	2.4%
⑦ 中央コンピュータシステム	538	2.0%
⑧ 日本電気	522	1.9%
⑨ BIPROGY	388	1.4%
⑩ 日立ソリューションズ	388	1.4%
上位10位までの売上高合計	13,807	51.3%
11位以下の売上高合計	13,092	48.7%

※NTTデータグループ社を含む

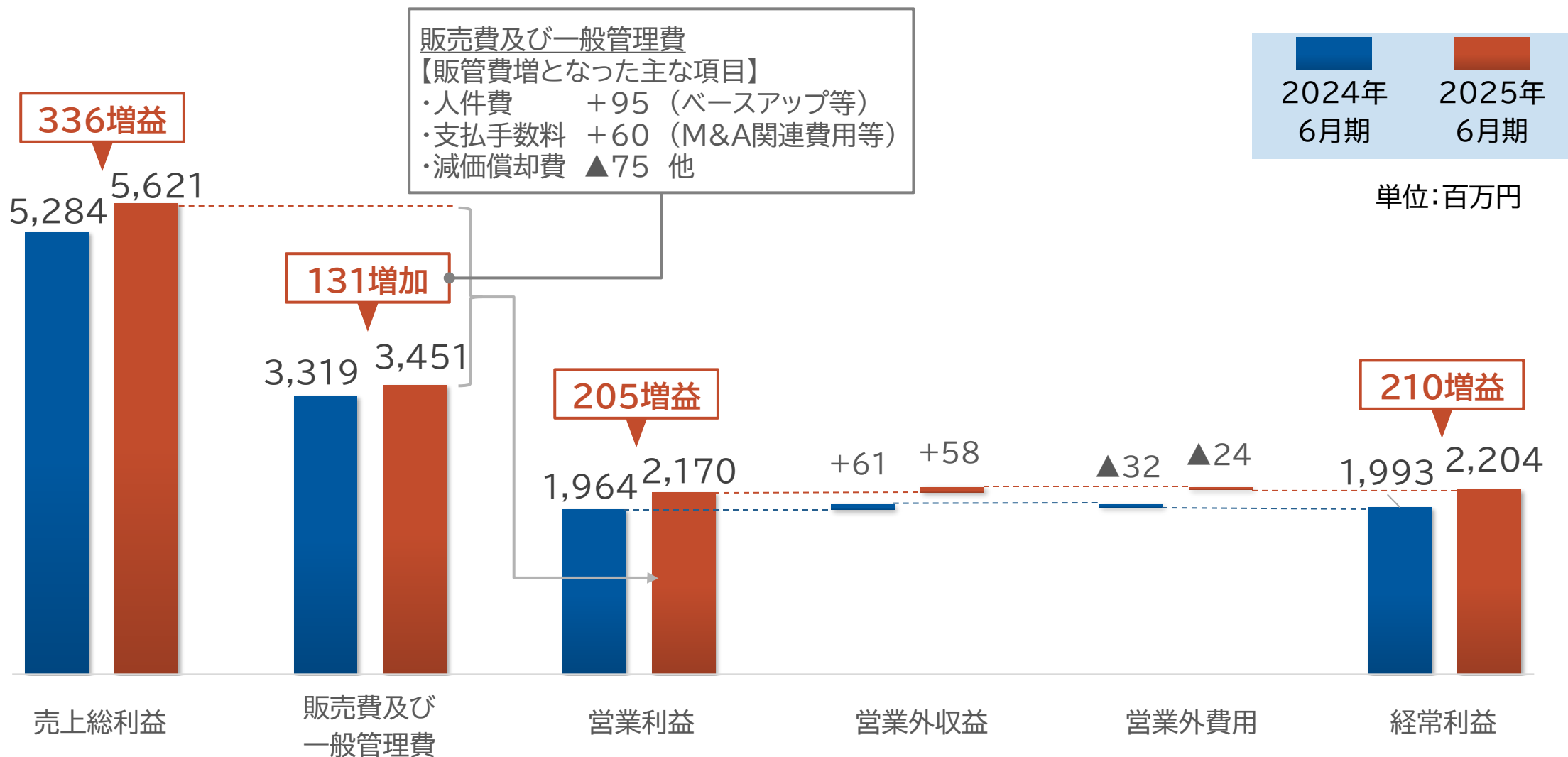
主要取引先グループ別売上高

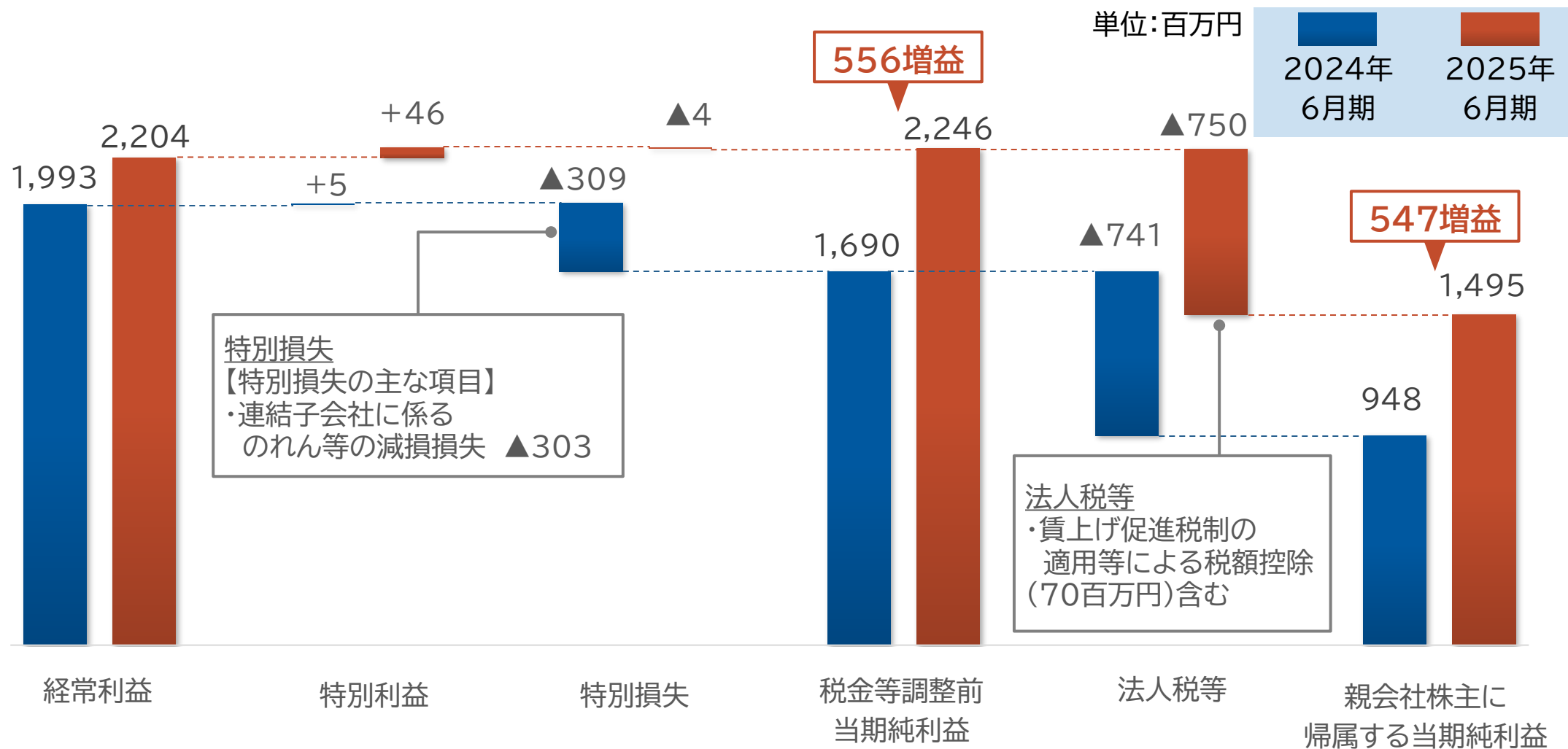
単位:百万円

グループ	2024年6月期			2025年6月期		増減額
	売上高	構成比		売上高	構成比	
NTTグループ	6,061	23.6%	38.7%	6,511	24.2%	450
日立グループ	3,898	15.2%		4,081	15.2%	182
その他	15,773	61.3%		16,306	60.6%	533



主要取引先グループ
(NTTグループ及び日立グループ)の構成比は、
前年同期比0.7pt増





1-8 2025年6月期の配当予想、配当実績、及び配当予定



	2024年6月期 実績	2025年6月期			
		配当予想 (2024年8月7日)	配当予想 (2024年11月25日)	配当実績	配当予定
中間配当	-	-	7.00円	7.00円	-
期末配当	11.00円	12.00円	7.00円	-	8.00円
年間配当	11.00円	12.00円	14.00円	-	15.00円
配当金総額	634百万円	-	-	-	848百万円
EPS※	16.35円	-	-	-	26.10円
DOE※	4.4%	-	-	-	5.9%
総配分性向※	98.6%	-	-	-	103.5%

※ EPS : 一株当たり当期純利益

DOE : 純資産配当率

総配分性向 : (配当金総額 + 自己株式取得総額) / 当期純利益

2. 財務諸表

単位:百万円

科目	2024年 6月期末	2025年 6月期末
(資産の部)		
流動資産	14,265	13,633
有形固定資産	343	327
無形固定資産	805	1,215
投資その他の資産	3,082	3,499
固定資産	4,232	5,043
資産合計	18,497	18,676

※財務諸表に関する詳細な数値は、
「2025年6月期 決算短信」をご参照ください。

科目	2024年 6月期末	2025年 6月期末
(負債の部)		
流動負債	3,920	3,998
固定負債	67	161
負債合計	3,988	4,160
(純資産の部)		
株主資本	14,285	14,251
その他の包括利益 累計額	223	265
純資産合計	14,509	14,516
負債純資産合計	18,497	18,676
自己資本比率	78.4%	77.7%

単位:百万円

科目		主な増減要因及び増減額	
資産	流動資産	・現金及び預金	▲629
	固定資産	・のれん ・投資有価証券	+312 +363
	資産合計		+179
負債	流動負債	・短期借入金	+100
	固定負債	・繰延税金負債 ・長期借入金	+69 +17
	負債合計		+172
純資産	株主資本等	・利益剰余金 ・資本剰余金 ・自己株式	+457 +116 ▲608
			+7

単位:百万円

科目	2024年6月期 実績	2025年6月期 実績	増減額
売上高	25,733	26,899	1,166
売上原価	20,448	21,278	829
売上総利益	5,284	5,621	336
販売費及び一般管理費	3,319	3,451	131
営業利益	1,964	2,170	205
経常利益	1,993	2,204	210
特別利益	5	46	41
特別損失	309	4	▲304
親会社株主に帰属する当期純利益	948	1,495	547

科目	2024年 6月期	2025年 6月期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	1,177	1,782	604
投資活動による キャッシュ・フロー	▲511	▲885	▲373
財務活動による キャッシュ・フロー	▲893	▲1,639	▲745
現金及び 現金同等物の 期末残高	8,958	8,214	▲743

現金及び現金同等物の期末残高は
前年比743百万円減の8,214百万円となった

単位:百万円

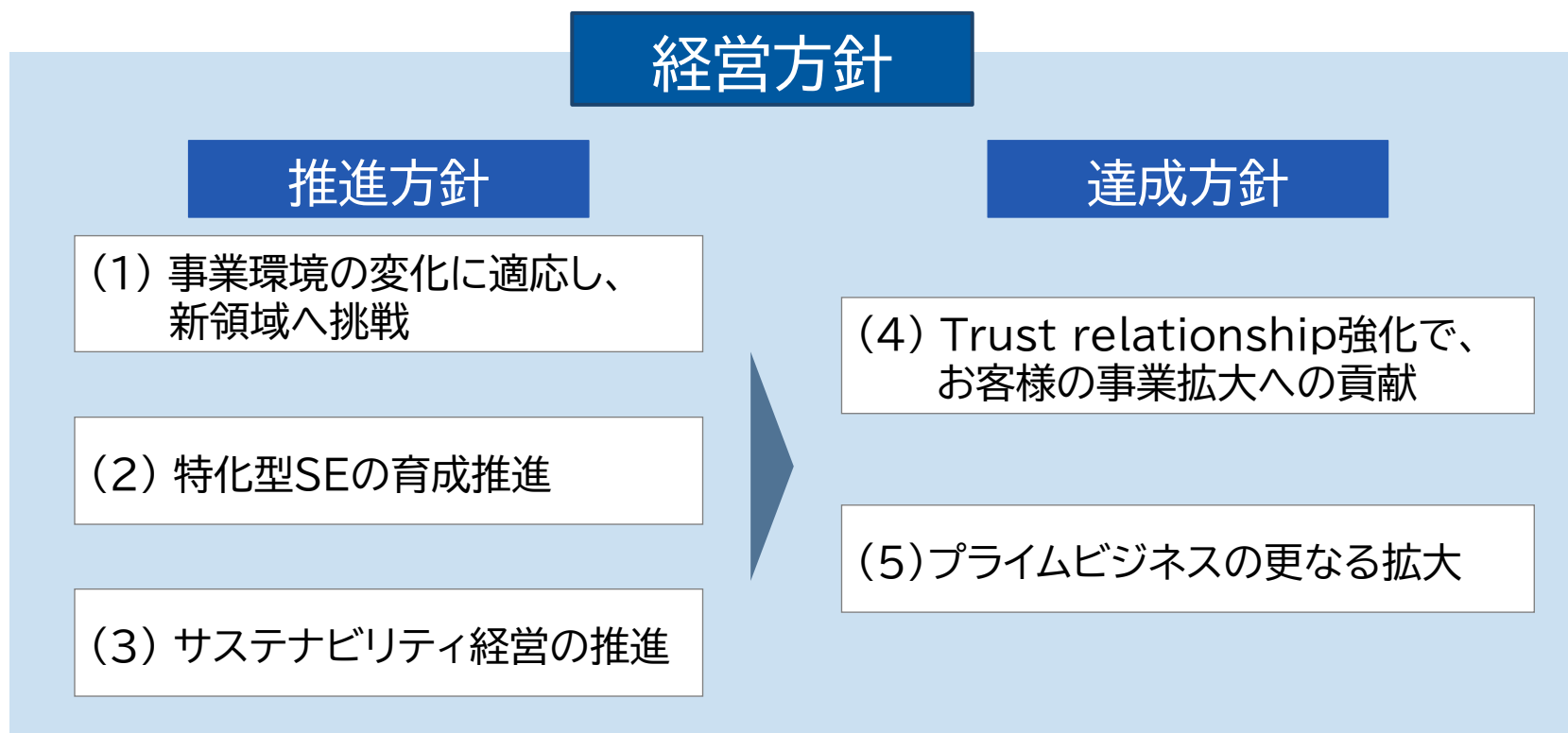
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,782
収入: 税金等調整前当期純利益	2,246
支出: 法人税等の支払額	▲803

投資活動によるキャッシュ・フロー	▲885
支出: 連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	▲470
支出: 投資有価証券の取得による支出	▲300

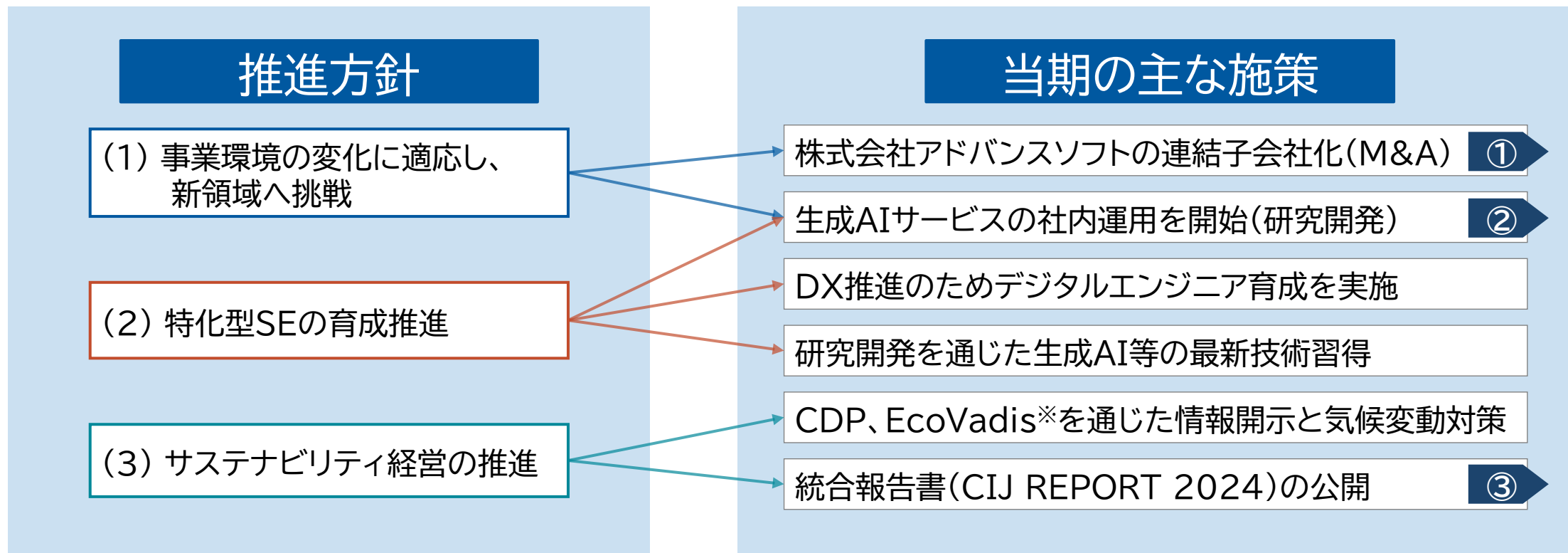
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,639
支出: 配当金の支払額	▲1,031
支出: 自己株式の取得による支出	▲701

3. 活動報告

推進方針に沿って各種施策を行い、達成方針の実現を目指す



経営方針(推進方針)に沿って様々な施策を行った



※ CDP : 投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するための情報開示システムを運営する組織
EcoVadis : 包括的な企業の社会的責任(CSR)評価サービスを提供する組織

①株式会社アドバンスソフトの連結子会社化

株式会社アドバンスソフトの株式を取得し、2024年10月31日に同社を連結子会社とした

会社概要

- 名称 : 株式会社アドバンスソフト  ADVANCE SOFT
- 所在地 : 愛知県名古屋市中区
- 事業内容 : ソフトウェア受託開発、保守・運用
- 設立 : 2001年9月20日

特徴

- 電力会社向けのシステム開発における豊富な取引実績を有する
- 社会インフラに関連するサービスを提供し続け、業務ノウハウとお客様との強固な信頼関係が強み

CIJグループ内において、各社間の技術領域や産業分野の相互補完を行うことで、技術者のスキルアップや顧客層の拡大に取り組み、更なる成長・発展を目指し、お客様への提供価値をより高めてまいります。

②生成AIサービスの社内運用を開始



生成AIを用いた応用研究により新規の生成AIサービスを開発し、社内運用を開始した

AI総務

- 概要：当社の会社規程を知識ベースとしたチャットボット
- 機能：膨大にある会社規程の検索性を高め、関連する問い合わせを総務担当者に代わり回答する
- 効果：総務担当者の負荷を軽減し、社員はタイムリーに利用できるため全社の生産性向上に期待

AIエンジニア

- 概要：ソースコードを自動生成するシステム
- 機能：要望事項や画面(UI)、設計書のイメージ等を指定し、それらに応じたアプリを作成する
- 効果：プロトタイプの開発等に適しており、開発効率の向上に期待

引き続き生成AIの応用研究に取組み、得意のものづくりや高い技術を持った人材の育成など、自社の技術力強化を推進してまいります。同時に、自社ソリューション開発で得た知見をSIビジネスの拡大につなげてまいります。

③統合報告書「CIJ REPORT 2024」公開

ステークホルダーの皆様に、持続的な成長へ向けた取り組みを、財務と非財務の両面から分かりやすくお伝えするために、統合報告書「CIJ REPORT 2024」を公開した

■ 主な内容

- トップメッセージ／CIJ グループの価値創造／
価値創造のための戦略／価値創造を支える基盤 等

■ 掲載先URL

- <https://www.cij.co.jp/ir/report/>



今後も情報開示の拡充を通じてステークホルダーの皆様との対話促進を図り、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

経営方針(達成方針)の概況は以下のとおり

達成方針

(4) Trust relationship強化で、
お客様の事業拡大への貢献

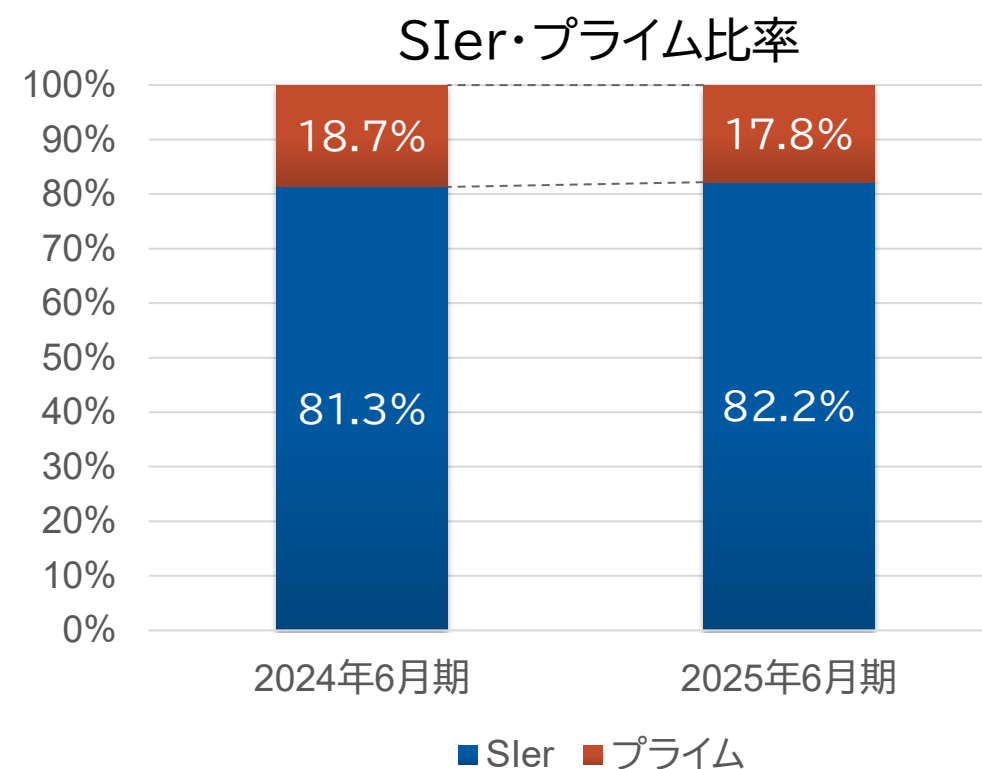
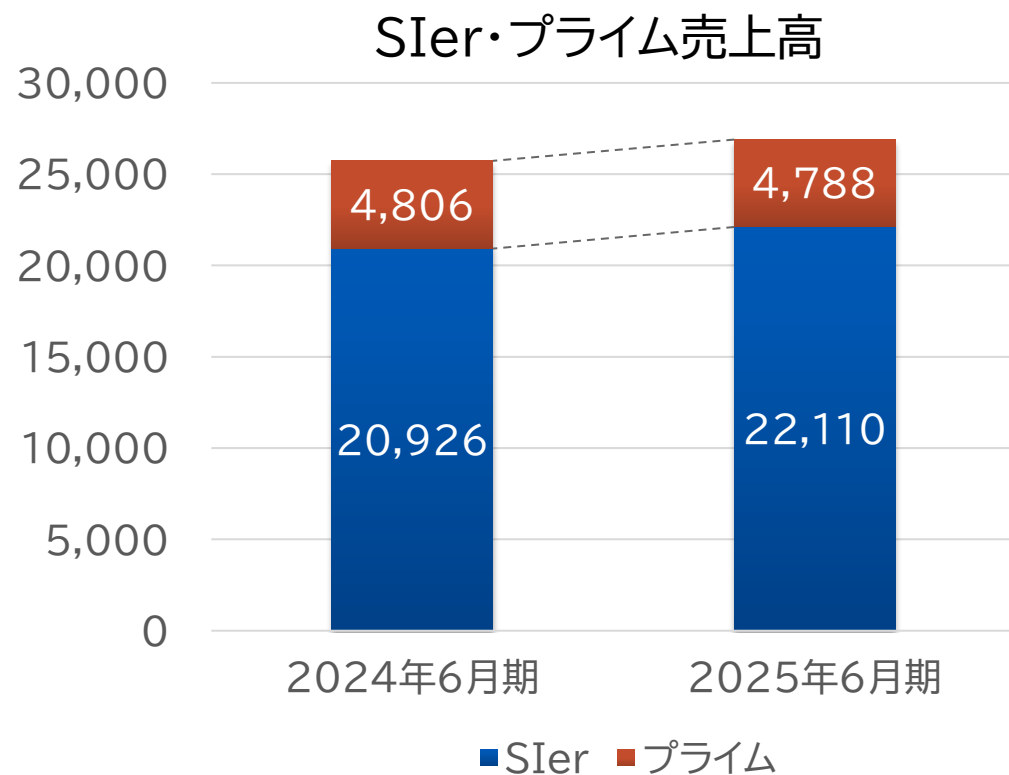
(5) プライムビジネスの更なる拡大

当期の概況

大手SIerからの受注が堅調に推移し、
SIer比率・売上高増

SIer案件の想定以上の受注増に加え、
一部プライム案件において想定以上の工数を
要したことで、計画どおりにプライムビジネスの
拡大ができなかったことにより、
プライム比率・売上高減

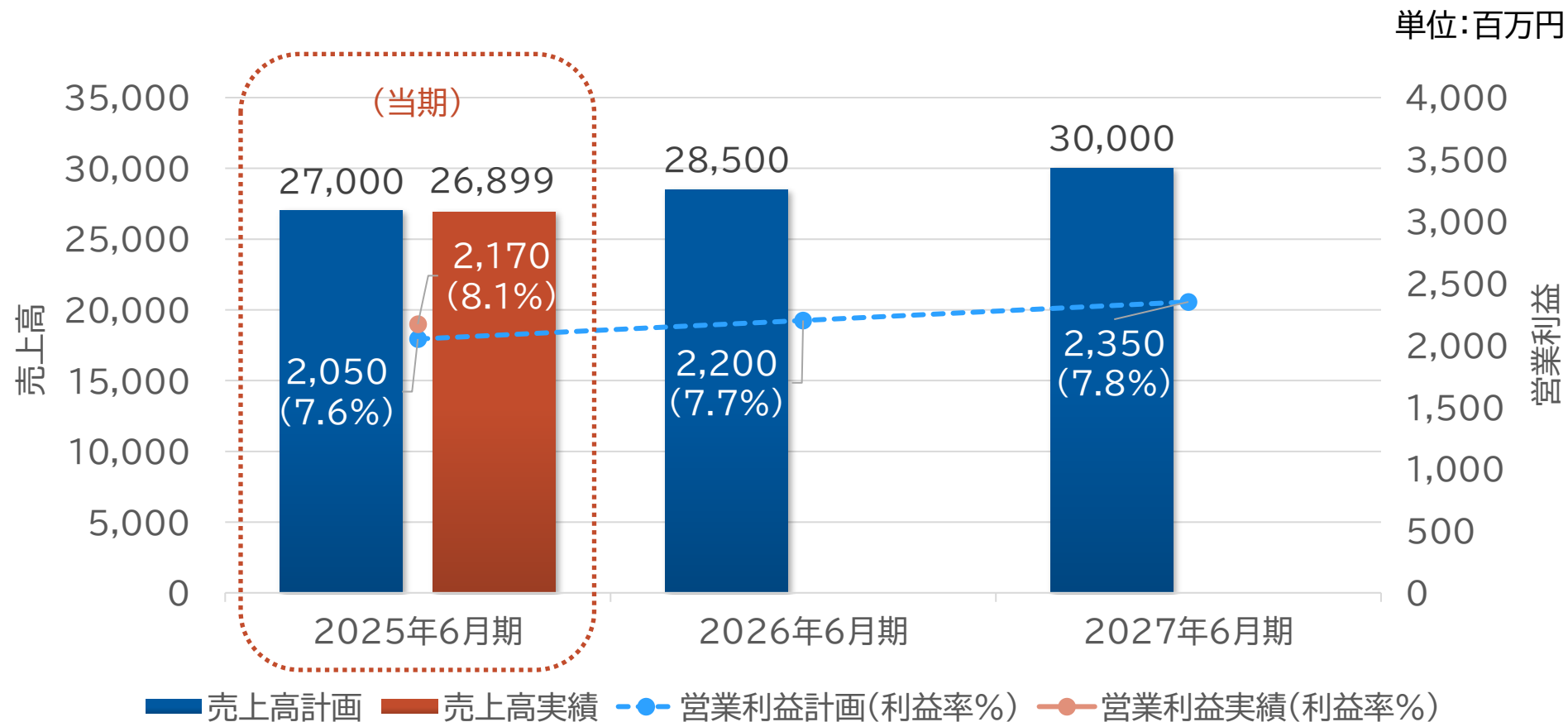
単位:百万円



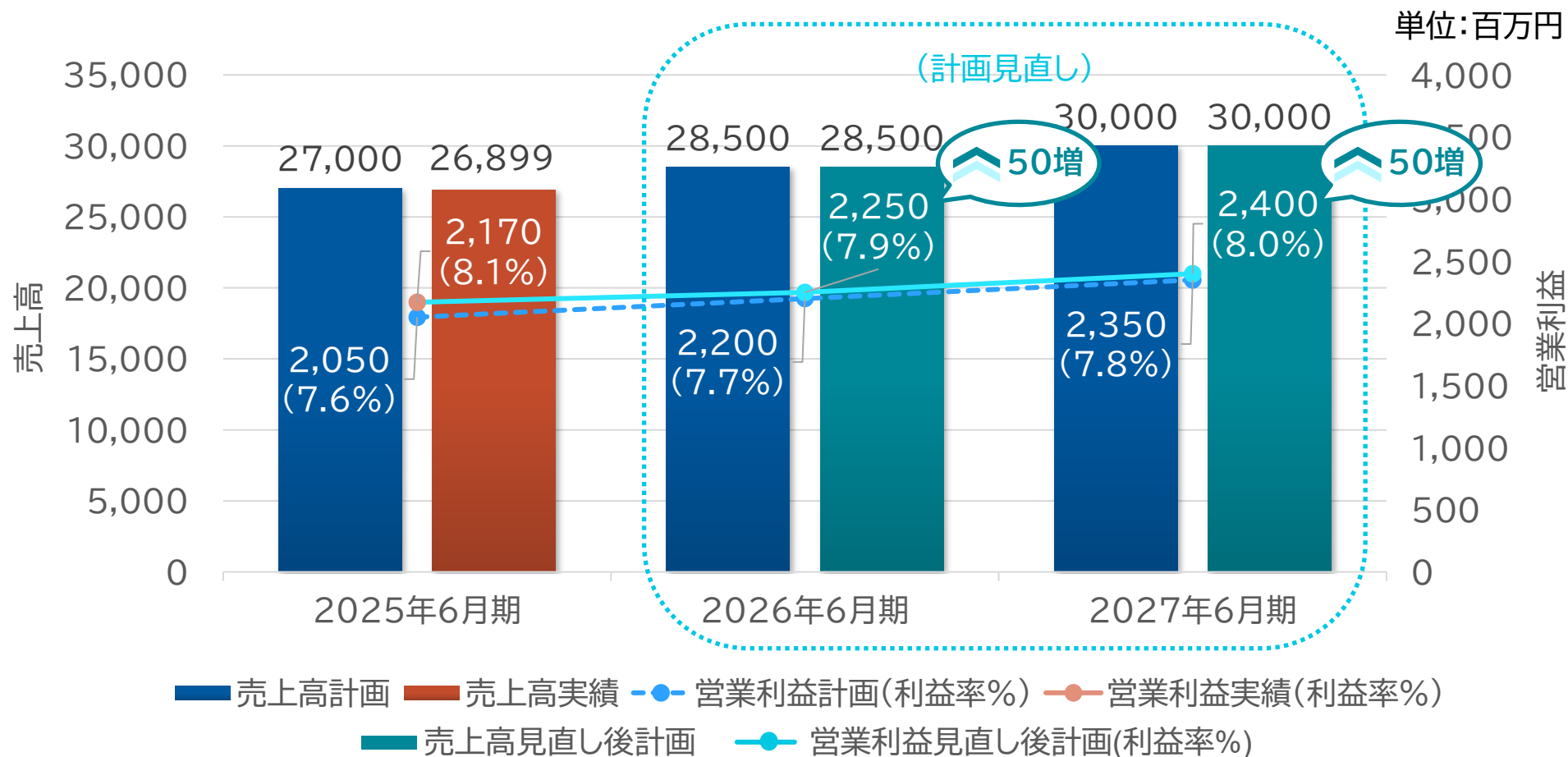
引き続き、SIer案件の拡大を進めつつ、プライム比率向上を推進してまいります。

4. 中期経営計画の進捗

BECOME
the **STRATEGIC PARTNER**
with **IT** 50



- 売上高は、予定していた案件の一部が延伸・失注したことにより、**当初計画未達成**となった。
- 営業利益は、一部連結子会社において収益が改善したこと、及びアドバンスソフトがグループ入りしたことにより、**当初計画を達成**した。



当期の事業環境や今後の見通しを考慮し、人的投資を継続した上で、
2026年6月期、2027年6月期の営業利益計画をそれぞれ**50百万円増**とする

5. 2026年6月期配当予想

1株当たり配当額(年間) 16.00円

ご参考:過去の配当実績

	2021年6月期	2022年6月期※2	2023年6月期※2	2024年6月期※2	2025年6月期 (実績・予定)
中間配当	-	-	-	-	(実績) 7.0円
期末配当※3	(6.3円)23.0円※1	(8.3円)25.0円	(9.3円)14.0円	11.0円	8.0円
年間配当※3	(6.3円)23.0円※1	(8.3円)25.0円	(9.3円)14.0円	11.0円	15.0円
配当金総額	377百万円	494百万円	542百万円	634百万円	848百万円
EPS※4	55.72円	49.16円	29.27円	16.35円	26.10円
DOE※4	3.0%	3.7%	3.9%	4.4%	5.9%
総配分性向※4	67.8%	50.9%	73.0%	98.6%	103.5%

※1. 2021年6月期配当額内訳:普通配当20円、
創立45周年記念配当3円

※2. 以下の割合で株式分割を行っております。

- 2022年4月1日付:普通株式1株につき1.2株
- 2023年4月1日付:普通株式1株につき2.0株
- 2024年4月1日付:普通株式1株につき1.5株

※3. カッコ内の値は2021年6月期の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株あたりの配当を算出しております。

※4. EPS : 一株当たり当期純利益
DOE : 純資産配当率
総配分性向 : (配当金総額 + 自己株式取得総額) / 当期純利益

2025年6月期 決算説明会

【ご注意】

本資料の記載内容は投資勧誘を目的としたものではなく、一般的なIR情報の提供を目的としており、利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について当社は責任を負うものではありません。
本資料においては、決算短信にて開示しております業績予想数字とそれに関連するデータ等を記載しておりますが、完全な正確性及び妥当性等を保証するものではありません。
当該情報に基づいて被るいかなる損害につきましても、当社は一切の責任を負いかねます。

【IRに関するご質問・お問い合わせ先】

株式会社CIJ 経営戦略本部 経営企画部 TEL:045-222-0555